

ほけんだより

キッズルームこっこ保育園



ようやく自粛が解除となり、保育園でも新しい生活スタイルが確立しています。
今年は梅雨入り前から気温の高い日が続き、熱中症対策も不可欠です。感染対策をしながら上手に夏を過ごしていきたいですね。

病後児室からのお知らせ

☆今後の内科健診は園医の都合により**金曜日の8時30分**より実施することになりました。7月は31日(金) 8:30~0歳児を対象に行います。
早めの登園のご協力をお願いします。

熱中症の対処法

涼しい場所に寝かせる



日陰やクーラーの効いたところなど、涼しい場所に移動し、衣類をゆるめてらくにさせます。湿ったタオルなどで体を拭き、うちわであおぎます。首、脇の下、足の付け根に冷やしたタオルや冷却シートなどをあてて、体を冷やします。

水分をとる



少量の水分を数回に分けて与えます。多量の水は嘔吐をするので避け、電解質の入っている経口補水液を与えましょう。



こんな症状が出たら医療機関へ

- ・唇が乾いている。
- ・尿の量が少ない。
- ・顔色が悪く、呼びかけに応えない。
- ・体温が40℃を超えている。
- ・けいれんを起こしている。

自粛解除後の受け入れについて

- ・当面、朝の受け入れは継続し、検温後玄関での受け入れとさせていただきます。
- ・37.5℃以上の発熱、咳などの呼吸器症状が確認された場合は、お預かりすることができません。
- ・発熱した際は、解熱後24時間が経過し、咳などの呼吸器症状が改善傾向となるまで登園できないことになっています。
- ・咳はすぐにはよくなりませんので、早めに受診し医師の指示のもとで登園をお願いします。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。

水遊びについて

コロナの流行で懸念される夏の活動。プールの水は塩素消毒されている為、感染のリスクが低いことがわかっています。保育園では今年度に関して、密を避ける工夫として、少人数での活動を予定しています。毎年保護者の方をお願いしていることではありますが、今一度確認をお願いします。

入水前の健康チェック（以下に該当する場合は入水できません）

- 1、体温が37.5℃以上ある。または高熱のあとで体力が戻っていない。
- 2、下痢・腹痛がある。または嘔吐したり食欲がない。
- 3、とびひや発疹などの伝染病の皮膚疾患がある。水いぼは患部を覆い、頭じらみは治療を開始していれば対応が可能。
- 4、目やにや眼充血がある場合。副鼻腔炎・中耳炎などの疾患は医師の指示を受けること。
- 5、咳や鼻水がひどく、眠れなかったり食事が取れない場合。
- 6、顔色や機嫌が悪い。また睡眠不足や疲れから本調子でない場合。
- 7、投薬中である場合。（慢性疾患を除く）
- 8、アトピーなどステロイド入り軟膏を使用している場合は、登園前には塗布せず、夜寝る前のみでの使用で入水可。